1998/9/26　天気：くもり時々雨　場所：名港 海釣り公園

参加者：柴田氏、中村氏、山本氏、杉野氏、三矢氏、出口氏、武藤（オリジナルメンバー）
深津氏

朝から天気がはっきりしない。午後1時半に集合のはずなのに、皆がそろったのは、2時頃。相変わらず時間にルーズである。そんな事では社会人になってから苦労するぞ！（社会人1年目の先輩としての忠告）

車3台に分乗して出発。海釣り公園に着いたのは午後3時、時間は限られている。気合十分で堤に向かうと、"雷注意報発令"のサインが…なんで俺が海釣り公園に行く時は、雨になったり、雷がきたりするんだろう。

そんな事は気にせずに釣りを始める。始めて早々三矢氏が巨大な魚を釣り上げる。通り掛かったアングラおじさんに尋ねるとアイゴとの事。ちなみにアイゴをハリから外す時に深津氏がその毒バリのえじきとなり負傷。その後しばらく誰もつれず~~長い時間~~時間が非常に長く感じられ、日も傾きかけたその時、誰が予想していたであろうか、アナゴが爆釣、次から次へとかかる。その細長く麗しい姿に全ての者が魅了された。

"今日はアナゴさんの日"

以上。（執筆者　武藤）

山本和志、今日、初参加。
リーダー（？）柴田さんに声をかけてもらいました。
グループの雰囲気が自分にぴったりでビックリしました。
今まで色んな集団をみてきましたが、かなり、この集団、いいです。
何とも居心地がいい。
今日は、フライングフィッシュのコルクの握り棒を、つやの消されたシブい黒点のロッドが僕のハートをとらえて、内臓のひだをえぐられて心臓が血の涙をみせました。
これで僕は満足です。
もう今日は、つれねーー、とどうでもよくなっていたら、何と2匹を、もう誰も欲しがってなかった穴子を2匹釣ってしまうという愚行を遂行。
今日は、楽しかったです。

千種区末盛通4-26-2　ARK HOUSE 606号